

件名	3年連続で観測史上最もきれいな水質を記録 ～ 大和川の平成 22 年水質結果報告（速報値）～
----	---

概要	<p>平成 22 年水質調査結果の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・ 本川 8 地点平均の BOD75%値（以下、BOD75%値とする）が 3.0mg/L、本川 8 地点平均の BOD 年平均值（以下、BOD 年平均值とする）が 2.8mg/L と 3 年連続して観測記録を更新しました。 （平成 21 年は BOD75%値が 3.4mg/L、BOD 年平均值が 3.2mg/L）・ 昭和 45 年には BOD75%値が 31.6mg/L を記録した大和川ですが、平成 22 年には 3.0mg/L と約 1/10 まで改善され、BOD 年平均值でも 2.8mg/L と昭和 45 年の 21.4mg/L の約 1/8 まで改善されています。
----	---

取扱い	-
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、 奈良県政・経済記者クラブ
------	-------------------------------------

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 工物品質管理官 田辺 河川環境課長 渡部 電話：072-971-1381(代表)
------	--

1. 平成 22 年水質結果報告 (速報版)

(1) 大和川本川 8 地点の BOD75%値、BOD 年平均値

- ・ 平成 22 年の BOD75%値は 3.0mg/L を記録し、3 年連続で水質が改善しました。
- ・ 平成 20 年に環境基準(C 類型: 5.0mg/L 以下)を達成し、わずか 2 年で 3.0mg/L まで改善しました。
- ・ BOD 年平均値でも平成 22 年は 2.8mg/L と過去最もきれいな水質となりました。(以上、図-1 参照)

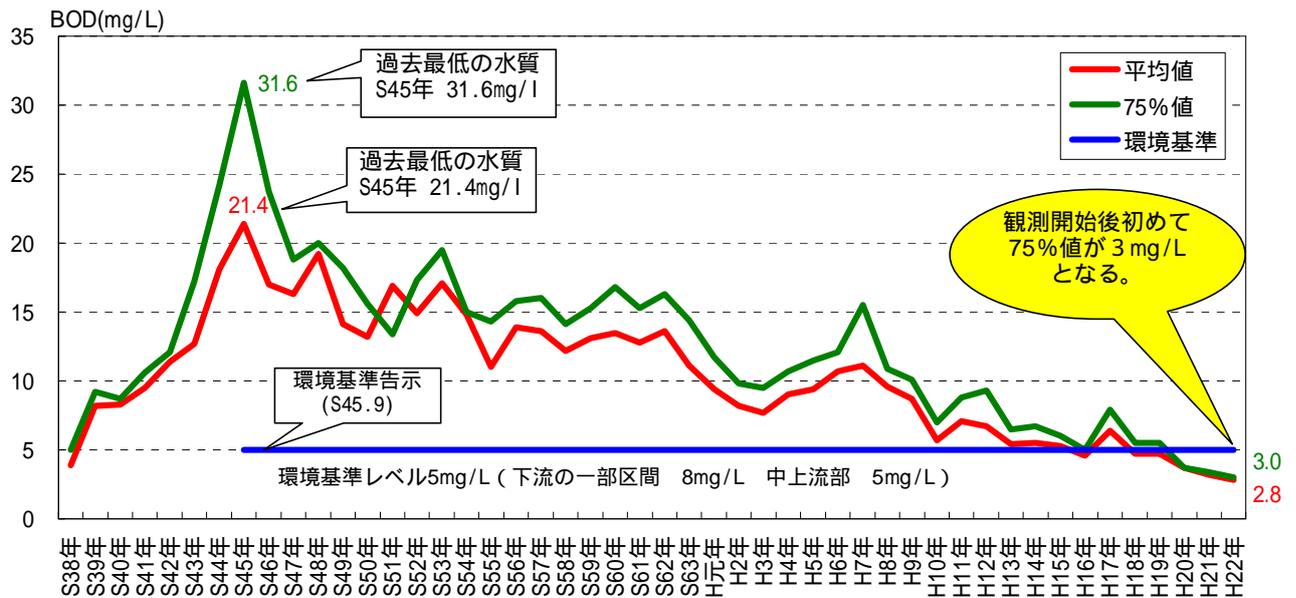


図-1 大和川における年間平均値、75%値の経年変化

表-1 平成22年1月～12月の地点別月別BOD値一覧

地点	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均値	75%値
上吐田	3.0	3.6	2.0	1.7	4.3	4.6	3.0	4.4	2.3	1.5	2.5	3.0	3.0	3.6
太子橋	5.0	4.5	4.1	3.5	4.4	3.9	3.3	3.6	3.2	3.5	4.4	4.0	4.0	4.4
御幸大橋	5.3	3.5	3.0	2.5	3.0	3.0	1.5	2.7	1.6	2.0	2.8	3.5	2.9	3.0
藤井	5.8	4.1	3.1	2.6	3.3	3.0	1.8	3.0	1.7	1.6	3.5	3.4	3.1	3.4
国豊橋	5.8	3.7	3.1	2.7	2.4	2.2	1.5	1.9	1.5	1.4	2.6	3.2	2.7	3.1
河内橋	3.8	3.0	1.9	1.9	2.0	2.0	1.3	1.8	1.4	1.1	2.0	2.4	2.1	2.0
浅香(新)	3.0	2.8	2.1	2.1	1.9	1.7	1.2	1.9	1.2	0.8	1.4	1.6	1.8	2.1
遠里小野橋	4.5	3.4	2.7	2.0	2.6	2.1	1.5	2.3	1.6	1.4	2.0	2.1	2.4	2.6
奈良県平均	4.8	3.9	3.1	2.6	3.8	3.6	2.4	3.4	2.2	2.2	3.3	3.5	3.3	3.6
大阪府平均	4.3	3.2	2.5	2.2	2.2	2.0	1.4	2.0	1.4	1.2	2.0	2.3	2.3	2.5
8地点平均	4.5	3.6	2.8	2.4	3.0	2.8	1.9	2.7	1.8	1.7	2.7	2.9	2.8	3.0



(奈良県側)

- 上吐田：奈良県磯城郡川西町吐田(上吐田橋付近)
- 太子橋：奈良県生駒郡安堵町窪田
- 御幸大橋：奈良県生駒郡斑鳩町目安
- 藤井：奈良県北葛城郡王寺町藤井(県道大正橋付近)

(大阪府側)

- 国豊橋：大阪府柏原市国分本町
- 河内橋：大阪府藤井寺市大井
- 浅香新取水口：大阪府堺市堺区浅香山町(JR 浅香駅付近)
- 遠里小野橋：大阪府大阪市住吉区遠里小野

図-2 観測地点位置図

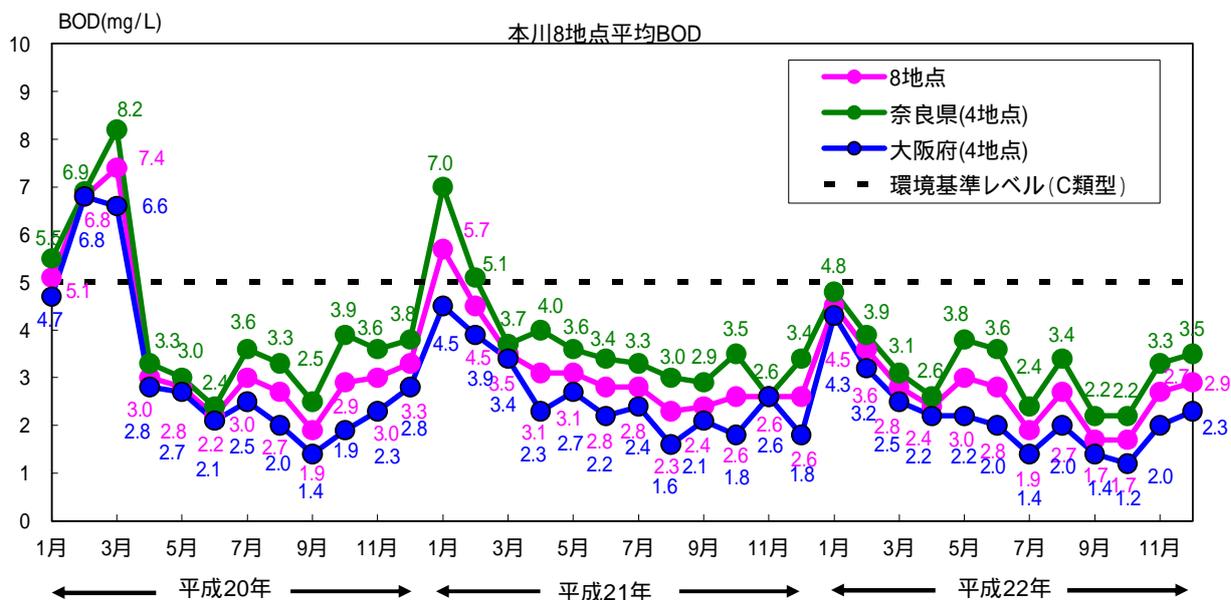


図-3 BOD月平均値の経年変化

(2) 府県別 BOD 値から見た大和川の評価

(奈良県)

- ・ 奈良県側の4地点平均のBOD75%値は3.6mg/L、BOD年平均値は3.3mg/Lとなり、3年連続で過去最もきれいな水質となりました。(図-4参照)

(大阪府)

- ・ 大阪府側の4地点平均のBOD75%値は2.5mg/L、BOD年平均値は2.3mg/Lとなり、3年連続で過去最もきれいな水質となりました。(図-5参照)
- ・ 2年連続で、4地点平均BOD75%値、4地点平均BOD年平均値が3.0mg/L以下となりました。

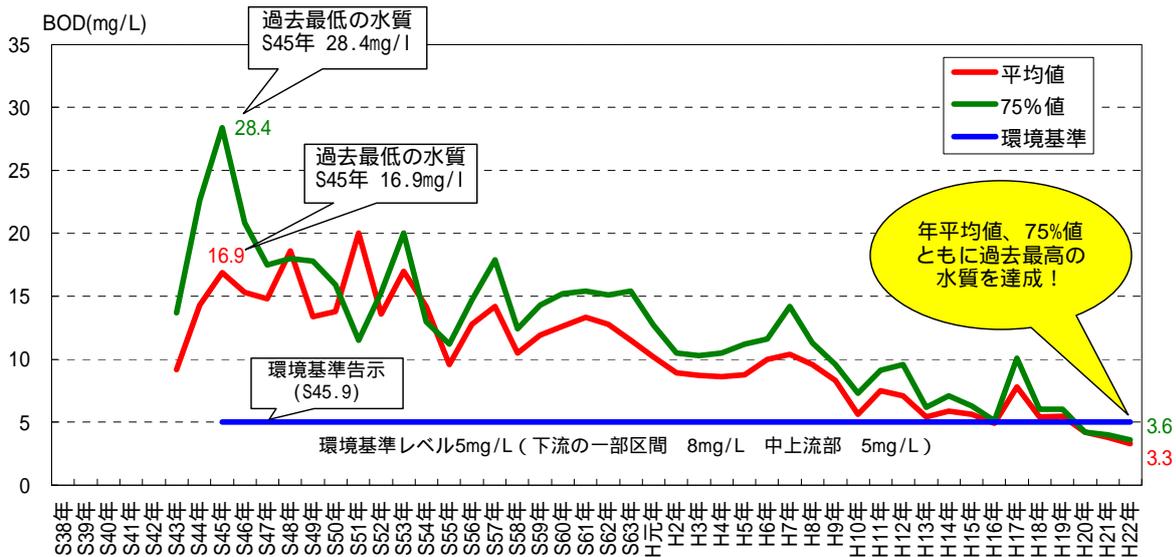


図-4 奈良県側の4地点平均年平均値と4地点平均75%値の経年変化

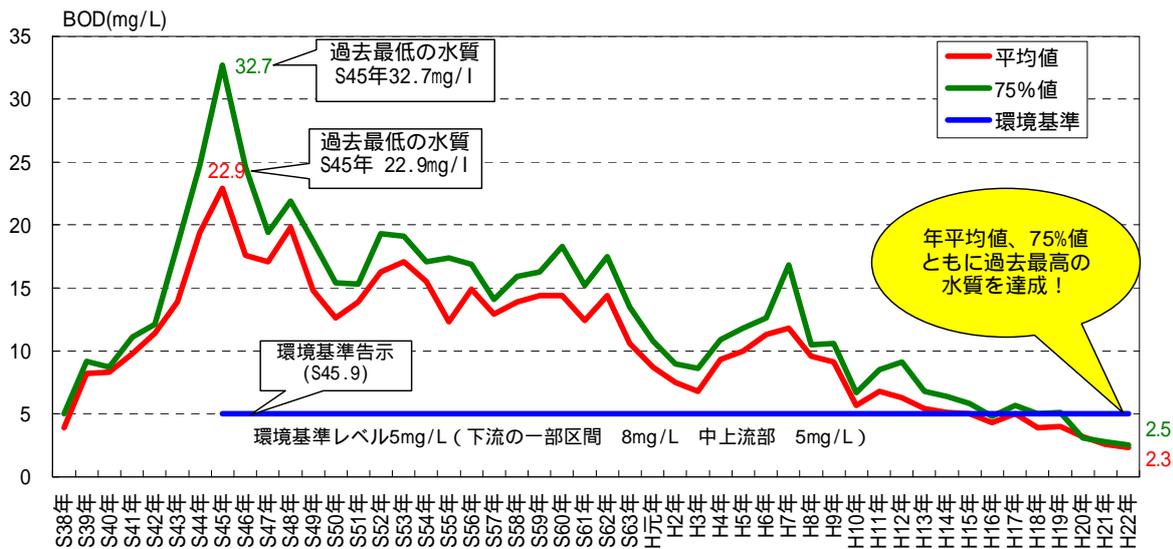


図-5 大阪府側の4地点平均年平均値と4地点平均75%値の経年変化

(3) 地点別・月別から見た大和川の評価

これまでの大和川では冬季に BOD 値が高くなる傾向にあり、平成 22 年も 1、2 月が他の月と比べてやや高くなりますが、全地点で水質の改善が進んでいることが確認できます。

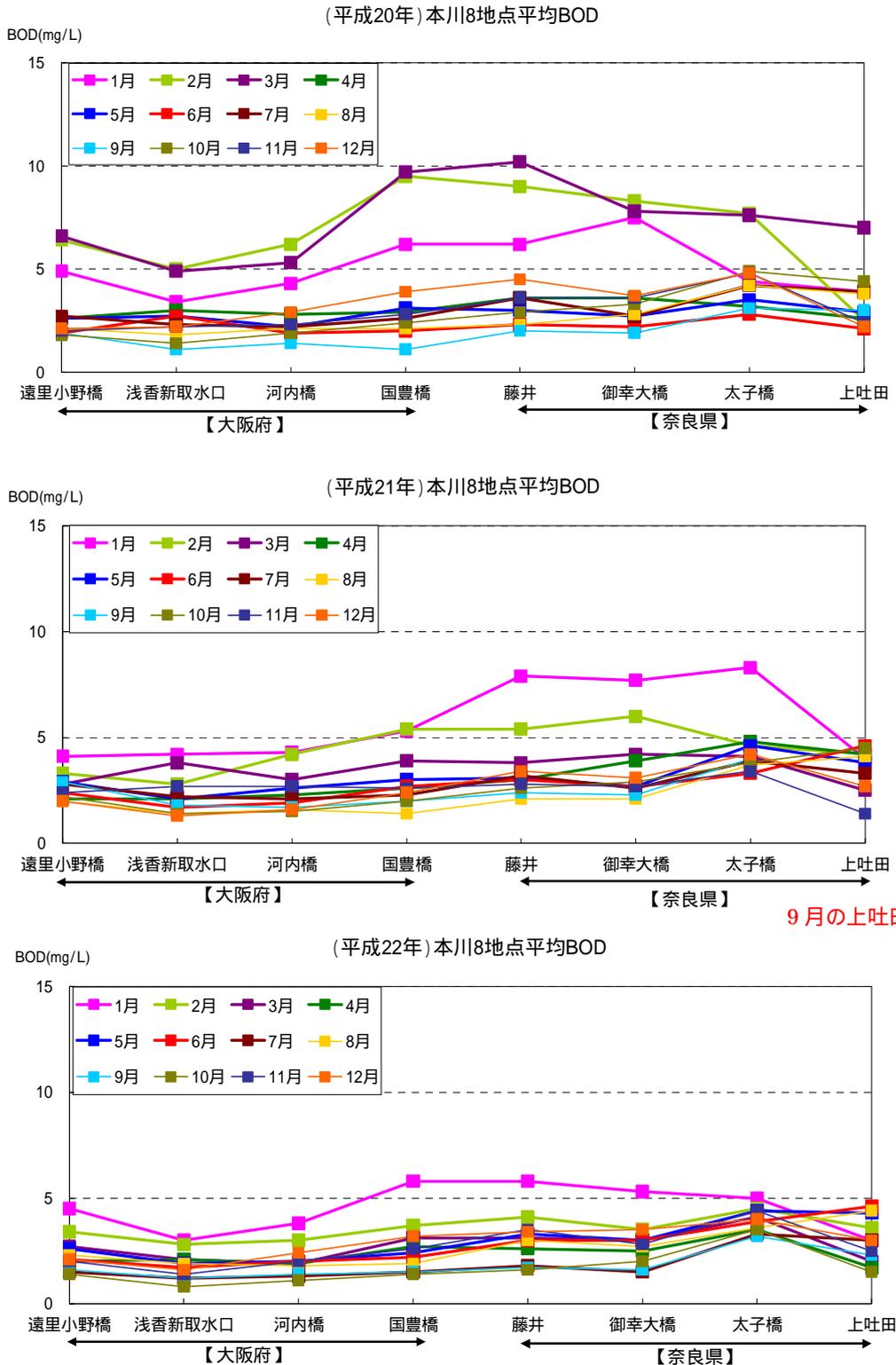


図-6 地点毎のBOD年平均値の経年変化

(4) 採水時の流況

平成22年の7月の流量は奈良県側、大阪府側ともに過去2カ年の流量に比べてやや多いが、その他の月については若干の違いはあるものの、過去2カ年と同程度の流量であった。

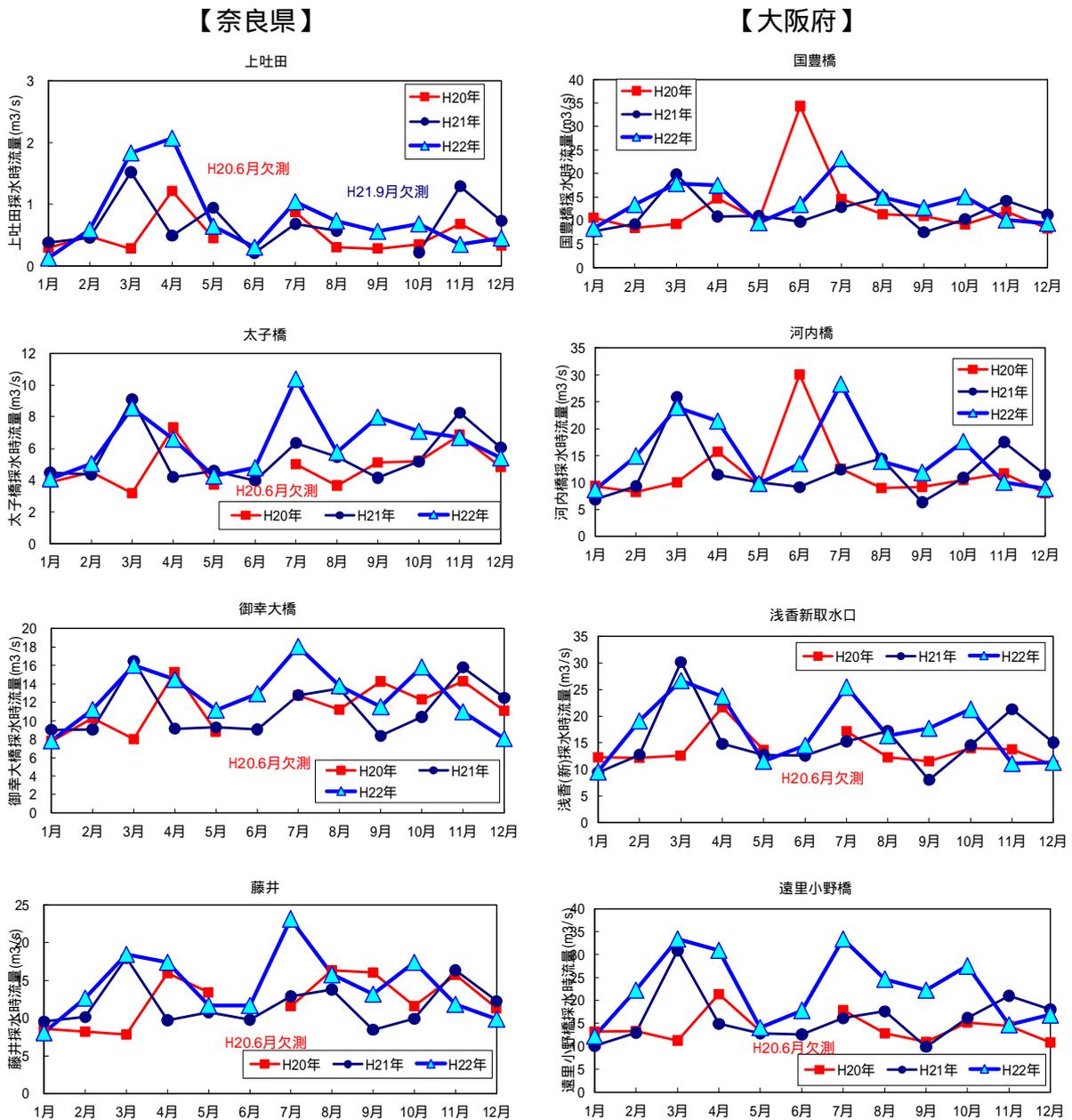


図-7 平成22年の水量(本川8地点)